

授業科目名	母性看護学概論(2300218)		
時間割名	母性看護学概論(21205)		
時間割担当	服部律子		
実施期	後期	単位数	2 必修
曜日・時限	火・1		

授業の目標・概要

生命の継承にかかわる女性をとりまく社会の変遷と現状から、看護の役割と今後の課題を考える。また、リプロダクティブヘルス/ライツの視点から、女性のライフステージ各期における対象の健康保持増進、疾病予防、健康の回復に関する看護を学び、次世代に受け継がれていく女性の健康について考察する。

学習の到達目標

1. 母性看護学の対象となる女性や母子、その家族をとりまく社会の変遷と現状について説明することができる。
2. リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアリティの概念について説明することができる。
3. 女性のライフサイクル各期の特性、健康課題とその看護について説明することができる。
4. 親になるプロセスや家族形成、それらを促す看護について説明することができる。
5. 女性の健康や健康支援について考察することができる。

授業方法・形式

講義（一部ミニディスカッション）

講義は、ペアワークやグループワークなどを交えながら行います。

また、一部の授業では、授業までに提示された資料に基づいて学習を行った上で講義に出席し、各自が学習してきた内容をもとにグループワークを行う反転授業を行う予定です。

授業計画

- 第1回 母性看護とは リプロダクティブヘルス/ライツの概念
母性看護の対象、看護の方法、リプロダクティブヘルス/ライツ
- 第2回 母性看護の歴史の変遷と母子統計
歴史の変遷 母子保健統計
- 第3回 母性看護に関する法律
法律、制度
- 第4回 セクシュアリティと看護
生殖のメカニズム、性の分化、セクシュアリティ
- 第5回 女性のライフサイクルと健康1
思春期とは、思春期の心身の特徴
- 第6回 女性のライフサイクルと健康2
思春期の健康課題、看護
- 第7回 女性のライフサイクルと健康3
成熟期とは、成熟期の心身の特徴
- 第8回 女性のライフサイクルと健康4
成熟期の健康課題、看護
- 第9回 親役割獲得と家族形成
母性意識、母親役割、父性意識、親役割、家族システム
- 第10回 女性のライフサイクルと健康5
更年期・老年期とは、更年期の心身の特徴
- 第11回 女性のライフサイクルと健康6
更年期・老年期の健康課題、看護
- 第12回 子宮がんとその予防
子宮体がん、子宮頸がん、がん検診
- 第13回 母性看護と看護過程
対象理解、実践プロセス、評価
- 第14回 母性看護と生命倫理
- 第15回 まとめ

成績評価の基準

筆記試験（定期試験）60%、課題30%、各授業後のリフレクション10%

授業時間外の課題

できるだけ、新聞・TV・ネットなどから母性看護に関連して話題になっていることを、情報としてためておくようにこころがけてください。（事前に提示された資料やワークシート等による授業準備と授業内容の振り返り、テキストによる授業内容の予習、授業のテーマに関して話題になっていることについての新聞等からの情報収集）

メッセージ

私たちの周りには、母性看護学に関連するテーマの報道があふれています。この授業で扱う内容は、私たち自身や身近な人の多くが経験することです。自分の問題として取り組むと興味湧いてくると思います。皆さんの主体的で積極的な参加を期待します。

教材・教科書

系統看護学講座 母性看護学 1 母性看護学概論（医学書院）

参考書

授業中に適宜紹介します。